

地域活動情報

多摩大学 学生防犯パトロール隊「たまパト」

～地域の中で学び、地域の中で育つ～

「たまパト」は、藤沢市にある多摩大学湘南キャンパスで学ぶ学生が、平成23年に結成したパトロール隊です。最寄り駅の湘南台駅・六会日大前駅周辺の自主防犯パトロールに若い力を取り込みたいとの地元の声に応えて結成されました。現在、メンバーは70人を超え、オリジナルのピブスを着てパトロールを行っています。湘南キャンパスにあるグローバルスタディーズ学部は、ボランティア精神とグローバルな視野を広げることを主軸とした教育を行っており、地域防犯活動への参加意欲も高く、若者の情熱が溢れるパトロール隊です。

隊長の高野さん、副隊長の鳥越さん、学生会会長の細谷さんにインタビューしました。

どのような活動をしていますか？

毎月10、20、30日と27日に湘南台駅・六会日大前駅周辺を地域の自治会の方々や警察官と一緒に歩いてパトロールしています。毎回10人前後の学生が参加しており、藤沢市内の他の団体とのコラボレーションも行っています。学生の中で、「活動が楽しみ」という意識が芽生えており、今後も楽しみながら活動していきたいと思えます。



他の団体にない活動は？

一昨年に「六会地区学校安全ネットワーク」、昨年に「湘南台子ども安全ネットワーク」に加入しました。これは、地域の警察、学校関係者や防犯活動団体が、事件や災害の情報を共有し、事件などの規模に応じて警戒のレベルを上げて、子どもたちの安全を確保する取り組みです。「たまパト」は、初期レベルのパトロールから行っており、子どもたちの安全確保の一翼を担っています。

今後の課題は何ですか？

「たまパト」結成から約1年半しか経っていませんが、防犯活動を通じてメンバー間の団結ができていると思います。今後は他の学生パトロール隊と交流を深め、「防犯」というキーワードにより学生間の横の連携ができればと考えています。

★神奈川県警からのお知らせ★

日常生活のなかで、誰にでも簡単にできる安全・安心まちづくり活動のパンフレット「**ここにあるよ**」をご活用ください。ご希望の方は**ボランティアサポートダイヤル**へ！

日常の「こんなこと」「あんなこと」から始まる安全で安心な暮らし。視点や意識を変えることでできる活動事例を掲載しています。



全10ページ！
あなたもできる「こんなこと」「あんなこと」が載っているよ！

問い合わせ先

ボランティアサポートダイヤル

045-662-5511 受付時間 平日 8:30～17:15

県警の生活安全サポート班は、各地域で活躍されているボランティア団体がより一層活動しやすくなるようサポートします。様々な問題も一緒に考え、解決できるよう支援します。これからボランティアを始めたいと思っている人もお気軽にご連絡ください。

ここにあるよ

安全と安心

Find your power

～ボランティア活動から生まれる安全・安心まちづくり～



犯罪のない安全・安心まちづくり情報誌

くらし安全通信

Vol.

47

平成25年1月発行

ホームページ
<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f707/>



神奈川県 安全防災局 安全安心部 くらし安全交通課

電話 045(210)1111 (内線3552・3558) FAX 045(210)8953

目次

- ・第二回「セーフティかながわユースカレッジ」を開催しました！
- ・年末防犯防火キャンペーンを開催しました！
- ・犯罪がなくなったわけではありません
- ・かながわの交通安全
- ・2012飲酒運転を根絶しよう!! 県民大会
- ・二輪車・高齢者の事故増加
- ・犯罪被害者支援に関する入門講座のご案内
- ・地域活動情報 (多摩大学学生防犯パトロール隊「たまパト」のご紹介)
- ・県警「生活安全サポート班」からのお知らせ

第二回 セーフティかながわユースカレッジ★を開催しました！

昨年12月13日(木)神奈川県庁内において、第二回「セーフティかながわユースカレッジ」を開催しました。



防犯ボランティア活動に熱心な高校生や大学生が、日頃の活動事例の発表や情報交換を行いました。2大学8高校等の74人の学生が参加し、活発な意見交換が行われました。

4校が代表して活動事例の発表を行いました。



kogane-x Lab. (横浜市立大学)

「住民が輝くまち」をテーマに横浜市中区の黄金町地区を中心に、学生ならではのアイデアを取り入れて活動しています。



県立二俣川看護福祉高等学校

振り込み詐欺の防犯寸劇を県警察の協力のもと行いました。とても充実した防犯ボランティア活動を経験できました。



県立上鶴間高等学校

私たちは「マイポリス」というカードゲームを考案しました。子どもたちが、サイバー犯罪にあわないために必要な知識を遊びながら学べます。



神奈川県防犯シーガル隊 (慶應義塾大学ほか)

パトロールなどの防犯活動を通じて、地域住民の方々と交流を深めながら、地域貢献活動を継続しています。

安全・安心なまちづくりに若い力を！

各地域で展開されている自主防犯活動団体では、参加者の固定化や高齢化が課題となっています。神奈川県では、自主防犯活動に次の世代を担う若者の参加を促進し、さらなる団体の活性化をするため、大学生などを中心とした防犯ボランティアの育成に取り組んでいます。



本年もよろしくお祈りします。

2013 巳



くらし安全交通課は、犯罪のない安全で安心なまちを県民のみなさんとともに目指します。

年末年始を安全に安心して過ごすため

年末防犯防火キャンペーンを開催しました!

12月21日(金)横浜駅東口「新都市プラザ」において、県民のみなさんが年末年始を安全で安心して過ごせるよう、年末防犯防火キャンペーンを開催しました。キャンペーンでは、防犯・防火に関する展示やチラシの配布を行いました。また、会場のメインステージでは、劇団四季によるミュージカル・パフォーマンスが行われ、防犯・防火を呼びかけました。



メインステージで披露された劇団四季による本番のミュージカルさながらのパフォーマンスでは、美しい歌声に多くの方が魅了されていました。さらに、年末特別警戒を実施中の黒岩知事、久我県警本部長、大場横浜市副市長も合流し、「年末年始を安全に」をアピールしました。

かながわの交通安全

乗る人に飲ませるあなたも 犯罪者

2012 飲酒運転を根絶しよう!! 県民大会を開催しました!

昨年12月5日(水)に川崎市麻生区の新百合ヶ丘において、飲酒運転根絶県民大会を開催しました。大会では、講演や書道師範による書道パフォーマンスなどで参加者等へ飲酒運転の根絶を呼びかけました。



車は便利な乗り物ですが、一歩間違えば、人の命を簡単に奪ってしまう凶器に変わってしまいます。

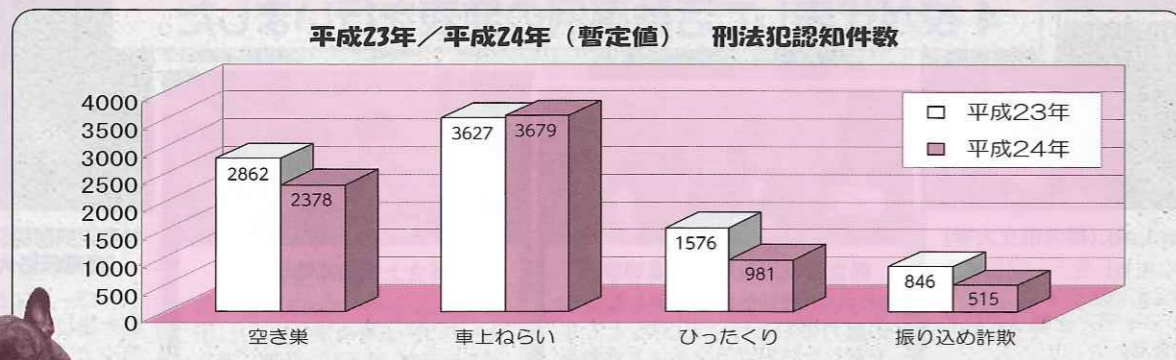
- ・ちょっとそこまで行っただけなので、少しくらい飲んでも大丈夫。✕
- ・意識がハッキリしていたので、運転に支障はない。✕

認識の甘さから、飲酒運転を行い、とりかえしのつかない事故を起こしてしまう人が後を絶ちません。

一人ひとりの交通安全意識を高めることで、**飲酒運転を絶対に許さない社会**を目指しましょう。

刑法犯認知件数は減少していますが...

犯罪がなくなったわけではないのです!



ワンポイントアドバイス

空き巣

戸締りは空き巣対策の基本です。ゴミ捨てなどわずかな時間でも必ずカギを掛ける。戸締りはトイレの小窓や二階の窓も忘れずに。



車上ねらい

増加しています。76.6%がカギを掛けたにもかかわらず被害に遭っています。車内にカバンや貴重品を置いたままにしないようにしましょう。



ひったくり

犯人の71%が二輪車を使用しています。車道と反対側にバッグを持つ、二輪車などが近づく音がしたら振り返るようにしましょう。



オレオレ詐欺

被害者の約94%が60歳以上です。「電話番号が変わった」「通帳・カードを預かります」は詐欺です。



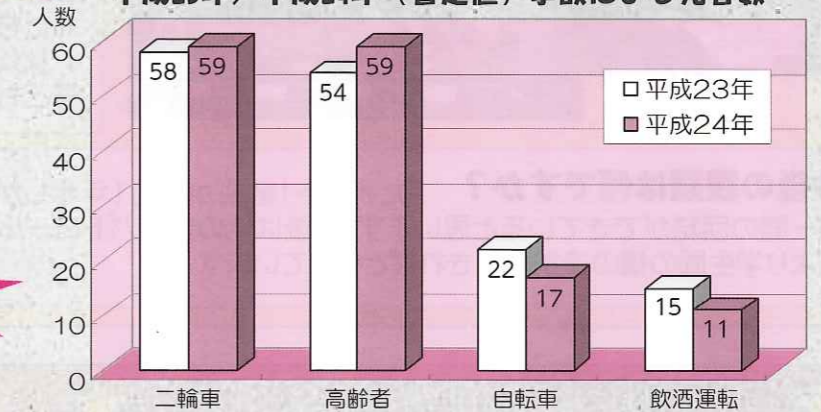
各地域で行われている防犯活動の結果、刑法犯認知件数は年々減少しています。しかし、犯罪がなくなったわけではありません。今年も犯罪のない安全で安心なまちを目指しましょう。

三輪車・高齢者の事故増加!

昨年は、全体として死亡事故は減少しましたが、二輪車及び高齢者の死者数が増加しています。高齢者が関係する事故のほとんどが近所で歩行中に事故に遭っています。

慣れた道こそ **注意**

平成23年/平成24年(暫定値) 事故による死者数



犯罪被害者支援に関する入門講座を開催します。

開催予定日

- ① 3月1日(金)PM
- ② 3月25日(月)AM

※講座の内容は各回同じ。

申込受付:2月上旬~(予定)



開催場所

かながわ県民センター内会議室

問い合わせ先

NPO法人神奈川被害者支援センター

045-328-3721

※本講座は、犯罪被害について知っていただくための基礎的な内容となっています

~平成25年度犯罪被害者支援ボランティア育成講座について~

7月~9月に初・中級編、11月~来年1月に上級編の開催を予定しています。是非、ご参加ください。

かながわ犯罪被害者サポートステーション 電話相談 045-311-4727